

審査項目

別紙2

* 評価は複数の提案をそれぞれ評価する相対評価とし、Cを標準に5段階評価をする。
 (A:特に優れている B:やや優れている C:普通 D:やや劣る E:特に劣る)
 * 各項目の配点に評価ごとの係数を乗じて採点する。(A:1.0 B:0.8 C:0.6 D:0.4 E:0.2)

配分・項目		評価基準	配点	評点	
企画評価点	事業者実績	経営安定性	安定した企業基盤（資本）があり、業績の安定度（損益）はどうか。（企業概要（従業員数等）、資本金、直近3か年の損益状況）	50	25
		業務実績	過去10年以内に地方公共団体が発注した同種又は類似業務を受注し完了した実績を評価する。		25
	業務遂行力	実施工程	<ul style="list-style-type: none"> ・業務実施手順は妥当であるか。 ・指定する期間内に業務を完了できる工程が明確であるか。 ・業務実施手順、工程に工夫や方針が示されているか。 	50	25
		実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の特性を理解し、技術者配置を工夫しているか。 ・手持ちの業務量や専門性への配慮、配置技術者の人数は適切か。 ・指揮系統や責任権限は適切であるか。 		25
	実行事業計画	資料作成能力	・的確で理解しやすく、要旨が伝わる構成となっているか。	400	25
		趣旨及び内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の計画の趣旨や内容を理解のうえ、次年度以降の計画に支障がない具体性の高い業務が期待できるか。 ・松本市の現状、地域特性等を理解した提案になっているか。 ・専門的知見に基づく提案であるか。 		50
		基礎調査	・地域材の域内流通・6次産業化モデル確立に向けた基礎調査の実施にあたり、地域内の関係者との基礎調査及び情報整理を実施する上で、必要な手法やノウハウが具体的かつ明確であるか。		100
		新たな流通モデル仮説（骨子案）提案	・松本市地域産材活用検討会議の提言書の内容を熟知し、基礎調査で得られた結果をもとに新たな流通モデルの仮説を提案するための具体的な手法や、ノウハウが明確であるか。		100
		地域産材利活用に関するプラットフォーム（仮称）の実施支援	・新たな検討会議体（プラットフォーム）は官設民営である趣旨を十分理解し、プラットフォームの参加者が主体的に参加できる具体的な手法やノウハウが明確であるか。		100
	独自性	提案者が独自に必要な・効果的と考える事柄がある場合に、本事業内への追加の提案について評価する。（自由提案）	25		
	企画評価点 合計			500	
	価格評価		(最低提案見積額 / 当該提案見積額) × 60点	60	
合 計			560		